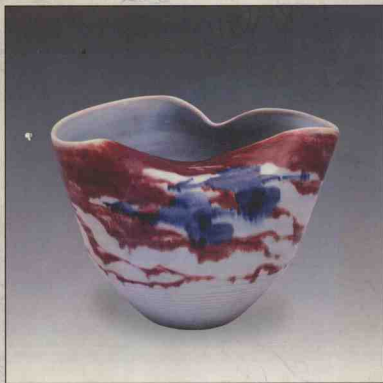


# GEMS FROM POTTERY AND PORCELAIN

— 陶艺英華 —

## 陶艺撷英



JIANGXI FINE ARTS PUBLISHING HOUSE

江西美术出版社 • 江西美術出版社

陶艺撷英

**GEMS FROM POTTERY**

---

**AND PORCELAIN**

陶芸英華

# 陶 艺 英 撷 華 英

景德镇陶瓷学院教师学生作品选

景德镇陶瓷学院 編集

編集責任者 夫耕

劉楊

徐玖

撮影 江南

英語訳 吳上元

日本語訳 柯森耀

装帧デザイン 夫耕

江西美術出版社出版・発行

江西省南昌市新魏路5号

郵便番号 330002

深圳カラーテレビ・エレクトロアナリシス

有限会社 製版

利豐雅高印刷(深圳)有限公司 印刷

787×1092 12

1996年3月第1版1996年3月第一回印刷

ISBN 7-80580-302-1/J·274

定価 ¥118元

景德镇陶瓷学院师生作品选

景德镇陶瓷学院 編

責任編輯: 夫耕

劉楊

徐玖

撮影 江南

英語翻譯: 吳上元

日語翻譯: 柯森耀

装帧設計: 夫耕

江西美術出版社出版・發行

江西省南昌市新魏路5号

郵政編碼: 330002

深圳影視電分有限公司制版

利丰雅高印刷(深圳)有限公司印刷

开本: 787×1092 12 印张: 12

1996年3月第1版1996年3月第1次印刷

ISBN 7-80580-302-1/J·274

定价: 118元

# GEMS FROM POTTERY AND PORCELAIN

Selected works of Teachers and Students of  
Jindezhen Pottery and Porcelain Institute  
Compiled by Jindezhen Pottery  
Porcelain Institute  
Editors: Fu Geng

Liu Yang  
Xu Mei

Photographer: Jiang Nan  
English Translator: Wu Shang Yuan  
Japanese Translator: Ke Sen Yao  
Designer: Fu Geng

Publisher and Distributor:  
Jiangxi Fine Arts Publishing House  
Nanchang, Jiangxi Province  
Postcode: 330002

Plate Making: Shen Zhen Color Vision and  
Electronics Co., Ltd

Printed by Li Feng Ya Gao (Shen Zhen) Co., Ltd  
Size: 787 × 1092 12      Printing Sheet: 12

First Edition: Mar., 1996    First Impression: Mar. 1996  
ISBN 7 - 80580 - 302 - 1/J · 274

Price: ¥118

# 陶

景德镇陶瓷学院师生作品选

# 艺

景德镇陶瓷学院 编

# 撷

江西美术出版社

# 英



陶芸英華

景德镇陶瓷学院教师学生作品选  
景德镇陶瓷学院 編集  
江西美術出版社

此为试读, 需要完整PDF请访问: [www.ertongbo.com](http://www.ertongbo.com)

# GEMS FROM POTTERY --- AND PORCELAIN

SELECTED WORKS OF  
TEACHERS AND STUDENTS OF  
JINDEZHEN POTTERY AND  
PORCELAIN INSTITUTE

COMPILED BY JINDEZHEN POTTERY  
AND PORCELAIN INSTITUTE

JIANGXI FINE ARTS PUBLISHING HOUSE

# 序言

“土与火”的艺术塑造了中华民族的文明,培育了一代又一代陶瓷艺术家。他们在实用与审美、技术与艺术的交融点上为人类的生存、需求、进化、发展,辛勤地耕耘着,使陶瓷文化不断地开拓、提高和升华。

举世闻名的瓷都景德镇,远在一千多年前的唐代武德年间,已能烧制精美的白瓷。宋真宗景德元年(公元1004年)于江西饶州浮梁县设置了景德镇,景德镇即以产瓷名冠天下,历经元、明、清三代,成为全国制瓷中心。

在陶瓷发展长河中,景德镇“集天下名窑之大成,汇全国技艺之精华”,景德镇瓷器“行为九域,施及外洋”,架起了东西经济技术和文化艺术交流的虹桥,为世界文化艺术繁荣与进步作出了重大的贡献。

景德镇陶瓷学院是隶属中国轻工总会的我国唯一的一所陶瓷高等学府,地处瓷都景德镇,陶瓷美术是景德镇陶瓷学院重点学科之一。陶瓷学院自创办以来,为我国培养了大批陶瓷美术创作设计和科研教学高级人材。这些人材成为我国陶瓷艺术界的生力军,有海内外闻名的中国工艺美术大师、教授、研究员、副教授、副研究员、高级工艺美术师等等。

学院美术系有60多位活跃在教学和艺术创作岗位上的艺术家,他们形成了以中青年为主体、老中青相结合的创作群体。

老一辈陶艺家有著名的教授胡献雅、周国桢、施于人先生,他们功底深厚,经验丰富,技艺精湛,成绩卓著。

中年一代的陶艺家有李林洪教授,余进宝、姚家康、郭文连、李菊生、钟莲生、龚龙飞、冯美庭、刘超鸿、任建华、高广聪、罗晓涛、陆军、楼国英等副教授。他们精力充沛,基础扎实,

艺术修养和表现手法高超而又富有创意。他们不断求索,不断进取,是美术系创作群体的中坚力量,起着承前启后的作用。

年青一代的后起之秀有何炳钦、朱乐耕、余勇副教授和黄焕义、张亚林、吕金泉、宁炯、田鸿喜、杨冰、孟庆祝、张景辉、黄绍川、曹春生等讲师。他们风华正茂,思维敏锐,敢于探索,敢于突破,充满着创作活力和开拓精神。他们是美术系创作队伍的未来。

美术系的教师,作为学院派的陶瓷艺术家,始终注重中国陶瓷技艺,特别是注重对景德镇陶瓷技艺的研究继承和发展;注重从生活中,从大自然中感受艺术的真谛;注重把握时代的艺术发展趋势;注重科学吸收西方现代陶艺的创意,找出古今文化和中西文化的交融点,用现代意识和视野,从新的艺术理念、新的审美意蕴、新的表现格局进行创造。

学院艺术家创作观念已从传统单向思维封闭性变为现代多向思维开拓型。传统陶瓷形体构成概念和装饰门类的界定,逐渐变得模糊,并发生蜕变,材质工艺和艺术创意越来越紧密融汇在一起。一反历来长期形成“道器并重”创作规范;艺术表现从传统实用功能解脱出来,向纯美术范畴演变。综合运用多种学科,多种材质,多种技艺,多种形式于一体,尽其所能展现新的“土与火”的内涵,揭示“土与火”新的表现力度,为陶瓷艺术创作注入新的活力,开辟新的途径。

景德镇优秀陶瓷文化哺育了陶瓷学院的艺术家们。悠久的陶瓷文化历史,积淀深厚的精湛技艺,丰富的陶瓷资源,完整的陶瓷工业体系,这一切都为艺术家的创作提供了坚实的基础和广阔的前景。然而,长期沉寂在传统包袱下的景德

镇的传统陶艺,也潜移默化,不同程度地影响到他们的创作思维,束缚他们的创作观念。是被传统所束缚?还是魔法传统而不泥于传统?他们选择了后者。

改革开放以来,随着外来文化的冲击,西方艺术思潮影响,特别是西方现代陶艺的传入,学院的艺术家对传统和外来文化进行了冷静反思,科学吸收,积极探索,并自辟蹊径,各展所长,开拓自己的创作之路。

他们的作品从侧面反映了我院美术系创作动态,体现了他们创作视野的开拓,表现形式的变革,材质运用的突破,工艺手法的更新,艺术风格的独特性和多样性。他们的作品具有深厚的民族文化内涵,鲜明的景德镇地域特性,强烈的时代气息和现代色彩,在世人面前展现了瓷都景德镇陶瓷艺术的新风范。

作者们无论是立足传统陶艺理念,还是立足现代陶艺观念,都能从自我意识、审美品味、超前行为、民族内涵、地方特色等方面去进行作品的研制与创造。

有的作品具有自然天趣的神韵,给人一种简约、洒脱、生动、随意的民间艺术情趣;有的作品具有沉稳博大、浑厚苍劲的气势,给人豪放、粗犷、质朴的阳刚之美;有的作品具有工巧严谨、秀丽优雅的风韵,给人精美、高贵、清新、淡泊的艺术感受;也有的作品是“返朴归真”理念下产生的艺术现象,抽象的表达,意念的展现,情感的宣泄,给人一种现代陶艺特有的审美情韵。

作品风格的多彩多姿是创作手法多样性的结果,有的作品利用我国最原始陶艺手段泥条盘筑工艺,融汇现代陶艺创作意蕴,开拓了一个新的表现领域;也有的作品恰到好处地

把传统装饰与现代陶艺结合在一起,把具象的自然景观和抽象的符号融为一体,使这些作品既具有中华民族文化内涵,又具有西方前卫陶艺的艺术魅力。

有的作品虽然仍是固有传统表现形式,但通过作者创意的再开发,个性的展示,艺术效果在传统的基础上发生了质的变化,构成了传统内涵与现代意识的有机结合,并推进到了一个新的高度。

有的作品模糊了艺术门类界限,作者在创作过程中善于吸取姐妹艺术特长,将陶瓷绘画工艺技术与现代绘画创作观念相结合,综合发挥了油画、国画、水彩、水粉画和陶瓷的传统技术之长,产生复合艺术效应。

陶瓷艺术是华夏文明的永恒的课题,将艺术家的陶艺作品结集出版,奉献给读者,相信会令人眼界一新,使人們得到高雅的美的享受。

这本画册,是景德镇陶瓷学院第一本以教师为主的师生作品选集,基本上反映了美术系师生的艺术成就、艺术水平和风貌。它的出版,将有助于国内外更加全面、更加深入、更加准确地了解和认识我院,也将有利于加强我院与国内外陶瓷艺术家、各界人士的交流与合作。

一九九六年一月十二日于景德镇



# 序言

「土と火」の芸術は中華民族の文明を築き、一代また一代の陶芸家を育て上げた。その芸術家たちは実用と審美、技術と芸術を溶け合わせ、人類の生存、需要、進化、発展のために精魂を込めて働き、たゆみなく陶磁器文化の開拓、向上、昇昇に力を注いだ。

世に名立たる磁器の都——景德鎮は今を去る千余年前、唐代・武徳年間にすでにきわめて美しい白磁を焼き上げていた。宋・眞宗・景德元年(西紀1004年)江西・饒州・浮梁県に景德鎮が設立されたが、景德鎮は天下に冠たる磁器生産地となり、元、明、清三代を経て全国の磁器製造中心となった。

陶磁器発展の長い歴史において、景德鎮は「天下名窑」の成果を集大成し、全国技芸の精華を集め、東西経済技術と文化交流の掛橋となり、世界文化芸術の繁栄と進歩に大きく寄与した。

景德鎮陶磁学院は中国軽工業総会所属、中国唯一の陶磁器大学で、磁器の都景德鎮に置かれている。陶磁器美術は本学院の重点課目の一つとなっている。創設以来、本学院は数多くの陶磁器美術創作設計及び科学技術研究・教育の高級人材を養成した。これらの人材は中国陶磁器芸術界の「新鋭部隊」となったが、その中には内外に名の売れた中国工芸美術大家、教授、研究員、助教、副研究員、高級工芸美術師等が含まれている。

本学院美術学部には、教育及び芸術創作方面で活躍している芸術家が60余名おり、中・青年を主体として、老・中・青年結合の創作集団を構成している。

古手の陶芸家には有名な教授胡献祜、周国桢、施于人の諸先生がおり、基礎がしっかりしていて、経験も豊富で、技芸がすぐれ、成果は抜群である。

中年クラスの陶芸家には李林洪教授、余進宝、姚永康、郭文進、李菊生、鍾麗生、龔電水、馮美庭、劉紹超、任瑞華、高広鋭、羅統清、

陸軍、樓國英等助教がいる。共に精力旺盛、基礎も堅く、芸術修養と表現手法は抜きん出ており、創意に富んでいる。彼らはたえず探索し、たえず進歩を求め、美術学部創作集団の中堅となり、継承と開発の大きな役割を果たしている。

青年クラスの優秀な新人には何炳欽、朱樂耕、余勇助教及び黃曉賢、張亞林、呂金泉、寧鋼、田鴻喜、楊水、孟慶祝、張景輝、黃紹川、曹春生等講師がいる。彼らは若さに溢れ、思惟が鋭敏で、摸索に勇み、突破を敢えてし創作の活力と開拓の精神にみちぎり溢れている。美術学部の未来を担う創作者たちである。

美術学部の先生方は学院派の陶芸家として一貫して中国の陶磁技芸を重んじ、ながらず景德鎮陶磁技芸の研究、継承、発展を重視している。生活の中から、大自然の中から芸術の眞諦を汲み取り、芸術発展に関する時代の趨勢を掌握することに力を尽している。科学をもって西欧現代陶芸の創意を取り入れ、古今文化及び中西文化の融合点を見出し、現代的な意識と視野を用い、新しい芸術理念、新しい審美感、新しい表現によって創作を行っている。

本学院芸術家たちの創作観念は伝統的な単一方向思维的閉鎖型から現代的な多方向思维的開拓型に変わって来ている。伝統的な陶磁器形体構成概念と裝飾品類との差別は次第に不明瞭となり、あまつさへ変質し、材質工芸と芸術創意はますます緊密に融け合っている。長期にわたる「道器並重」の創作規範を破り芸術表現は伝統的な実用性を離れ、純美術のカテゴリーに移り変わった。多種の学科、多種の材質、多種の技芸、多種の形式を運用して一体となり、能う限り新たな「土と火」の内包をくぐり広げ、「土と火」の新たな力を示し、陶芸製作に新たな活力を吹き込み、新たな道を切り開いたのである。

景德鎮の優秀な陶磁文化は本陶磁学院の芸術家をはぐくみ

だ。悠久なる陶磁文化の歴史はすぐれた技芸を積みかさね、豊富な陶磁資源をたくわえ、完璧な陶磁工業体系を作り上げた。これら一切は芸術家の創作のために確固たる地盤と広々とした前途を提供した。

しかし、久しく伝統の圧力の下におかれて、景德鎮の伝統陶芸も次第にその感化を受け、創作意欲も多かれ少かれ影響をこうむり、創作観念も束縛される仕末であった。伝統にしばられるか？ それとも伝統にならないながらも、伝統にこだわらないようにするか？ 両者の中、彼等は後者を選んだ。

改革開放以来、外来文化が入り込み、西欧芸術思潮の影響をこうむり、とりわけ西欧現代陶芸の伝来によって、本学院の芸術家たちは伝統文化と外来文化を冷静に検討し、科学的に取り入れ、積極的に探索し、自ら道を切り開き、各々の長所を伸ばし、各自の創作法を開発した。

彼等の作品は側面から本学院美術学部の研究動向を反映し、彼らの創作視野の開拓、表現形式の変革、材質適用の突破、工芸手法の更新、芸術風格の独特性と多様性を示している。彼等の作品には民族文化の奥深い内包がこもり、鮮明に景德鎮の地域的な特性を具現し、時代のいびきに溢れ、現代の色彩をやどし、世人の前に磁器の都景德鎮陶磁芸術の新しい様相を伝える。

作者たちはその立脚点が伝統的な陶芸理念であろうと、現代的な陶芸理念であろうと、いずれも自我意識、審美感、先駆的な行爲、民族内包、地方特色等によって作品の検討と創造に当たっている。

若干の作品は自然のおもむきを保ち、簡素で、さっぱりとしており、生き生きとした、自由な民間芸術の味わいがある。若干の作品は雄大で力強く、豪放、粗野、質朴の陽剛の美を見せる。又若干の作品は精巧、優雅で、精美、高貴、清新、すっきりした感じ

を与える。なお、「返朴帰真」の理念によって生まれた作品もあり、抽象的な表現、意念の展開、感情の発露によって現代陶芸独特の美感に訴える。

作品の多彩な風格は創作手法の多様性をもたらしたものであり、我国最古の陶芸手段を現代陶芸創作に取り入れ、新しい表現分野を切り開いたのもあれば、適当に伝統裝飾と現代陶芸を結合し、具象的な自然の景観と抽象的な符号を一体と成し、作品に中華民族文化の内包を持たせると同時に、西欧前衛陶芸の芸術的な魅力をそなえているものもある。

伝統的な固有の表現形式を守っているが、作者の創意によって再開発し、個性の表現、芸術効果とも伝統的な基礎の上に立って質的に変化し、伝統的内包と現代的意識を有機的に結合して、新たな高度に盛り上げたものもある。

作品によっては、芸術の分類をかき亂し、創作の過程において姉妹芸術の特長を取り入れ、陶磁絵画工芸技術と現代絵画創作観念を結合し、油絵、中国画、水彩、水粉画及び陶磁器伝統技術の長所を生かして、複合芸術の効果を上げたものもある。

陶磁芸術は中華文明永遠の課題であり、ここに芸術家たちの陶芸作品を集めて出版し、読者に献げる。新たな思いに駆られ、高雅な美に陶醉していただけるものと信じて止まない次第である。

本書集は景德鎮陶磁学院が始めて世に間う教師を主体とした教師学生作品集であり、本学院美術学部の先生、学生たちの芸術上の成果、水準、様相を伝えるものである。本書の出版によって、国内外の本学院に対する理解と認識がいつそう全面的に深まり、いつそう正確になり、また本学院と国内外陶藝家、各界人士との交流及び協力の強化に役立つようお願いものである。

一九九六年一月十二日 景德鎮にて素銅麟

## PREFACE

We can say 'Earth and Fire' make the civilization of the Chinese people and cultivate artists of pottery and porcelain year after year. They keep working for the combination of arts and crafts with the existence, demands of mankind as well as evolution and development so that the cultural exploration of pottery and porcelain progresses continuously.

Jindezhen, the well-known town for porcelain in the world already produced fine white porcelain a thousand years ago, at the times of Wu De of Tang Dynasty. Jindezhen was set up under Fuliang County of Rao Zhou in Jiangxi Province in AD1004 at the time of Jindezhen period of Zhen Zong of Song Dynasty, which is famous for its porcelain product in the world and has become the porcelain manufacturing centre through the dynasties of Yuan, Ming and Qing.

In the long development of pottery and porcelain Jindezhen has gathered famous kilns from all places and become the gem of arts and crafts in the country. And the products of pottery and porcelain go over areas home and abroad building up a bright bridge to communicate economics and technology as well as culture and arts between the east and the west so as to offer important contribution to promote the progress of culture and arts in the world.

Jindezhen Pottery and Porcelain Institute is the only high school for pottery and porcelain subject to China Light Industry Trade Union, located in Jindezhen. Arts of Pottery and Porcelain is one of the important courses in this Institute. Since the establishment, a great number of advance specialists have been trained for designing and scientific research. These specialists are the active staff in the respect of pottery and porcelain in our country. Among them there are masters of Chinese arts and crafts, as well as professors, assistant professors, researchers, assistant researchers, advance specialists, etc., who are well known home and overseas.

There have been more than 60 artists active in the respect of teaching and artistic creation in the Arts Dept. of the institute forming the main part of the staff aging from middle and young and a creative group aging from old, middle and young.

Among the old there are famous professors, Hu Xianya, Zhou Guozhen and Mr. Shi Yuren, all of the old have very good foundation of work with great experiences and outstanding results with excellent arts and crafts.

Among the middle age there are specialists of pottery and porcelain, Prof. Li Linhong, Assistant professors like Yu Jinbao, Yao Yongkang, Guo Wenlian, Li Jusheng, Zhong Liansheng, Gong Longshui, Feng Meiting, Liu Chaohong, Ren Ruihua, Gao Guangchong, Luo Xiaotao, Lu Jun, Lou Guoying, etc. They have very good foundation of work with great energy as well as very good quality of arts full of creative skill. They are the main force of the artistic group progressing with continuous research to inspire the young generation after the tradition.

Among the young the late genius are assistant professors like He Bingqin, Zhu Legeng, Yu Yong and lecturers like Huang Huanyi, Zhang Yalin, Lu Jinquan, Ning Gang, Tian Hongxi, Yang Bing, Meng Qingzhu, Zhang Jinghui, Huang Shaochuan, Cao Chunsheng, etc. They are full of creative vigor and exploring spirit at their age young, sensitive, daring for research and discovery. They are the creative force in the respect of arts dept in the future.

Teachers of arts department as academic artists of pottery and porcelain ever pay attention to the arts and crafts of Chinese pottery and porcelain, stress the study of heritage and development as well as the artistic sense from life and nature; the tendency of artistic development at times; the creative conception of pottery and porcelain of the west in the respect of science; the discovery of the cultural liaison between the ancient and the modern, the Chinese and the West, the creativeness of new designing pattern, new conception of connoisseur, new theory of arts.

The creative conception of academic artists has turned to the exploring style for the modern multi-way of thinking instead of the traditional style often closed single-way of thinking. The conception of constructive forms of traditional pottery and porcelain and the classification of decoration have been in confusion all the more emerging a change obviously so that materials of arts and crafts and the conception of arts are getting more mixed together. In contrary to the creative regulation of paying attention to both theory and articles; artistic expressions getting rid of traditional practice; pertaining to the artistic evolution of pure arts, which has been formed for long, that is to say the embodiment represents the comprehensive use of numerous courses, materials, arts and crafts to make it most possible for 'Earth and Fire' to display their contents, to extent new expressiveness, to open a new way for creative vitality of pottery and porcelain.

The fine culture of pottery and porcelain of Jindezhen nourishes the artists of the institute. The long and cultural history of pottery and porcelain has accumulated the depth of fine arts and crafts; the rich resources of pottery and porcelain; the complete system of pottery and porcelain industry, all of which have made the artists a great promising prospect in the respect of a creative foundation. However, the pottery and porcelain of Jindezhen under the long and traditional influence have also emerged an evolution extending various influences upon the conceptions of being still confined to the old traditions or to get rid of the confinement, they choose the later.

Since the Chinese open policy on economic reformation accompanied with the intrusion of foreign culture, the influence of the artistic thoughts of the west, especially the introduction of modern pottery and porcelain from the west, all there have inspired the artists to explore creative ways each in his own, after the meditation between the tradition and the foreign as well as the scientific combination and active research.

Their works reflect the creative activities in our institutes, display the creative point of view in the respect of exploration of conception, the reformation of expressive forms, the revolution in the use of materials, new arts and crafts, independent or multiple features of artistic style. Their works embodies strong nature of the nation as well as the local feature of Jindezhen. A new style of Jindezhen pottery and porcelain has displayed to the face of the people in the world with up-to-date feature and modern colors. Whether standing on the theoretical conception or the modern of the traditional pottery and porcelain, the artists are engaged in the research and creation of their works with ideas of their own, tastes of connoisseur as well as the national style and local features.

There are works of natural mood giving an amusing emotion of folk arts with brevity, comfortableness, attraction and leisure; those of the beauty of ambition giving an atmosphere of depth and greatness with pride and simplicity; those of hard-working arts and crafts with beautiful and elegant style giving the artistic sense of elegance, nobleness, clarity and modesty; also those of artistic impression under the idea, 'the return of nature' giving people a special connoisseur mood of modern pottery and porcelain as abstract expressions, display of conceptions, or expressions of feelings.

As a result of colorful styles and various creative ways, there are

works developing a new area of expression in the use of primitive arts and crafts of clay for pottery and porcelain, with the embodiment of modern creativeness; also those with the combination of traditional decoration and modern arts of pottery and porcelain as a whole for the expressions of natural scenery together with abstract symbolic expressions, so that these works are of the style of Chinese culture as well as the artistic temptation like the vanguard pottery and porcelain of the west; those of forms of traditional expressions, however, making a combination of traditional style and modern conception through further development of creative ideas, display of characters have resulted a qualitative change for the foundation and advanced to a new and high level.

For those which have been in confusion with the artistic classification, the artists during the course of creativeness did producing multiple effects of arts being keen on absorbing features of comparative arts; combining the skill of the arts and crafts with the creative conception of modern painting for pottery and porcelain, obtaining a comprehensive display of oil painting, national painting, water-color painting with special features of pottery and porcelain.

Arts of pottery and porcelain is an eternal topic of Chinese civilization. Artist's works published in collections and contributed to readers, it is sure that means an enjoyment of elegant beauty, which will brush up the sight of the people.

This is the first volume of selected works mainly from the teachers and students of Jindezhen Pottery and Porcelain Institute, in which reflected the Arts Dept. the artistic achievements, levels as well as the style from their teachers and students. Its publication will further help people home and abroad understand the acknowledgement of our institute and will be beneficial to the interflow and cooperation among artists of pottery and porcelain domestic and overseas.

Written in Jan 12, 1996, Jindezhen

Qin Xilin

編委會主任:秦錫麟

編委會副主任:周健兒 周國楨

編委:(以姓氏筆畫為序)

馮美庭 吳大選 陸 軍

余進寶 李林洪 李菊生

何炳欽 周國楨 周健兒

施于人 姚永康 郭文連

錢龍錫 賈 愚 秦錫麟

龔龍水

編集委員會主任:秦錫麟

編集委員會副主任:周健兒 周國楨

編集委員:(姓名筆畫順)

馮美庭 吳大選 陸 軍

余進寶 李林洪 李菊生

何炳欽 周國楨 周健兒

施于人 姚永康 郭文連

錢龍錫 賈 愚 秦錫麟

龔龍水

Director of the Editorial Board: Qin Xilin

Vice Director of the Editorial Board: Zhou Jian'er Zhou Guozhen

Members of the Editorial Board:

(Oranged in Order of Chinese Surnames Characters)

Feng Meiting Wu Daxuan Lu Jun

Yu Jingbao Li Linhong Li Jusheng

He Bingqin Zhou Guozhen Zhou Jian'er

Shi Yuren Yao Yongkang Guo Wenlian

Qian Longtian Jia Yu Qin Xilin

Gong Longshui

# 目录

名称		高×径(cm)	作者				
1. 春意盎然	瓷艺	17×12.5	秦锡麟	26. 各得其乐	釉下五彩鱼纹陶板画	32×33	郭文连
2. 早春	瓷艺	17×15	秦锡麟	27. 霞光	综合装饰瓶	60.5×19.8	冯美庭
3. 秋韵	瓷艺	8×19.8	秦锡麟	28. 春韵	综合装饰瓶	40×16	冯美庭
4. 芦苇翠鸟	青花釉里红圆盘	2×15	胡献雅	29. 渴	陶艺	15×18	任瑞华
5. 梅	圆盘	2.5×21.5	胡献雅	30. 十二生肖闹新春	新彩美晶瓶	44×22	钟莲生
6. 换新装	陶塑	40.5×41	周国桢	31. 大富贵	青花釉里红新梅瓶	26×17.2	钟莲生
7. 老绵羊	陶塑	32×31	周国桢	32. 山花幽香	青花釉里红直型瓶	33.5×13.5	龚龙水
8. 野猪	陶塑	16×48	周国桢	33. 雨后	高温颜色釉异型花瓶	29×37	朱乐耕
9. 喜归	青花圆盘	3×31	施于人	34. 山村	高温颜色釉异型碗	12×22	朱乐耕
10. 蓝凤	青花腰鼓瓶	30×20.5	施于人	35. 采莲	高温颜色釉异型盘	12.5×37	朱乐耕
11. 红寿	青花斗彩描金瓶	32×11	施于人	36. 泊	青花瓷板画	31.5×31.5	高广聪
12. 春韵	陶板画	60×60	李林洪	37. 双龙松	堆雕笔筒	16×13.5	刘超鸿
13. 云山系列之六	陶板画	60×60	李林洪	38. 雪梅	综合装饰异型花瓶	18×24.5	何炳钦
14. 云华初秋	青花釉里红敞口瓶	41.5×21	李林洪	39. 鱼鹰乐	综合装饰异型花瓶	35×20	何炳钦
15. 牧牛图	综合装饰白瓜瓶	24×20	宁 璜	40. 翠谷	综合装饰异型花瓶	26×23	何炳钦
16. 富贵昌荣	瓷板画	115×58	余进宝	41. 牧	瓷板画	44.5×44.5	陆 军
17. 孔雀紫藤	瓷板画	134×68	余进宝	42. 夏荷	瓷板画	50×47	陆 军
18. 懿国夫人游春图	青花釉里红长颈瓶	48×11	李菊生	43. 山清水秀	刻花色釉青花瓶	36.5×18	邹天成
19. 赤壁怀古	瓷板画	81×44	李菊生	44. 花鸟	综合装饰瓶	50.5×18.1	余 勇
20. 松鼠	综合装饰腰鼓瓶	26.5×22	李菊生	45. 宴乐	综合装饰瓶	50×17.8	余 勇
21. 自喻	陶艺	65×33.5	姚永康	46. 白牡丹	新彩玉兰瓶	34×16.4	楼国英
22. 悠	陶艺	11×30	姚永康	47. 鸟语	青花玉兰瓶	33×13.1	罗晓涛
23. 突破	陶艺	62×90	姚永康	48. 韵律	青花敞口瓶	50.5×27	钱龙细
24. 悠闲自得	青花釉里红大口瓶	19.5×21.8	郭文连	49. 生命	青花釉里红刚口扁瓶	16×31.3	钱龙细
25. 齐头并进	釉下五彩压纹陶盘	12×52	郭文连	50. 春风	青花釉里红玉兰瓶	33×13	田鸿喜
				51. 无色	瓷板画	58×58	余 勤

52. 人体系列之一	新彩长春瓶	31.5×12.7	余 勣	77. 梦韵	综合装饰花瓶	30×15	李磊颖
53. 游春	综合装饰直颈天球瓶	56×28	宁 钢	78. 问茶	综合装饰敞口高足瓶	18.5×23.5	李磊颖
54. 金秋	综合装饰异型钵	23.5×27.5	宁 钢	79. 柔壳	综合装饰花瓶	45×24	王爱红
			张朝晖	80. 雪山情	综合装饰敞口花瓶	48×16.4	王爱红
55. 皇权霸业	陶瓷雕塑	23×28	曹春生	81. 常胜将军	陶瓷雕塑	31×23.5	吴永平
56. 水仙	瓷板画	65×22	张亚林	82. 春消息	青花釉里红花瓶	21.5×11	吴永平
57. 秋之韵	新彩敞口高足瓶	24.6×14.8	张亚林	83. 唐风	综合装饰葫芦瓶	28×16.4	龚保家
58. 冷月	新彩柳叶瓶	54×18.4	张亚林	84. 汉隶	陶板装饰画	88×88	陈光辉
59. 春游	装饰剔花花瓶	35.5×12.5	杨 冰	85. 妞妞	陶瓷雕塑	37×15	黄 胜
60. 秋实	瓷板装饰画	32×32	杨 冰	86. 陶	瓷板装饰画	30×30	吴 薇
61. 芦笙舞	陶瓷雕塑	高 17	张景辉	87. 故乡情	珍珠釉上装饰敞口瓶	27×14.5	邓和清
62. 祝福	陶瓷雕塑	48×24	张景辉	88. 十二生肖	无光黑釉刻花瓶	41.5×17	施 带
63. 亚洲雄风	陶瓷雕塑	27×34	黄绍训	89. 鱼纹	综合装饰双节瓶	42.5×23	周 芳
64. 窗	陶艺	38×41	黄焕义	90. 藏女	陶瓷雕塑	43×10	秦 普
65. 城墙	陶艺	32×27	黄焕义	91. 壶	陶艺	21×20	唐 英
66. 梦	陶艺	40×30	黄焕义	92. 母与子	陶瓷雕塑	38×14.2	邓箭今
67. 荷韵	综合装饰花瓶	32×18	吕金泉	93. 父与子	陶瓷雕塑	25×20	蒋铁力
68. 乡情	综合装饰花瓶	18×20	吕金泉	94. 息	陶瓷雕塑	23×19.5	邹德慧
69. 长城系列	陶艺	高 37	余建荣	95. 哺育	陶瓷雕塑	29×17	温 馨
70. 旋	陶艺	53×30	邹晓松	96. 东方的节奏	陶艺	9×20	熊 彤
71. 壶神	陶艺	7.5×3.8	孟庆祝	97. 攀	陶艺	38×14	尹悦玲
72. 壶神	陶艺	38×28	孟庆祝	98. 时装系列	陶艺	高 38	余小红
73. 山水情	陶艺	25×33	孙清华	99. 春之声	斗彩花瓶	38×15.7	宋 环
74. 新生	青花花瓶	20×19	罗小聪	100. 回忆	陶艺	30×22.7	任 力
75. 初绽	青花釉里红花瓶	26×9.6	康 青	封面:朝霞	瓷艺	14.5×20	秦锡麟
76. 碧波清风	陶艺	42×17.3	戴玉祥				

# 目録

名称		高×径(cm)	作者				
1.のどかな春	磁芸	17×12.5	秦錫麟	27.朝焼け	総合装飾瓶	32×33	郭文達
2.早春	磁芸	17×15	秦錫麟	28.春のおもむき	総合装飾瓶	60.5×19.8	馮美庭
3.秋の情趣	磁芸	8×19.8	秦錫麟	29.かわき	陶芸	40×16	馮美庭
4.草のかげにかわせみ	青花釉裏紅丸皿	2×15	胡獻雅	30.十二支新春とたむむる	新彩美品瓶	15×18	任曉華
5.梅	丸皿	2.5×21.5	胡獻雅	31.大富貴	青花釉裏紅新梅瓶	44×22	鍾蓮生
6.新たなよでおい	陶器	40.5×41	周國楨	32.山の花がくわしく	青花釉裏紅直型瓶	26×17.2	鍾蓮生
7.老いたる綿羊	陶器	32×31	周國楨	33.雨請れて	青花釉裏紅直型瓶	33.5×13.5	龔電水
8.いのしし	陶器	16×48	周國楨	34.山村	高温色釉異型花瓶	29×37	朱家耕
9.喜びて帰る	青花丸皿	3×31	施于人	35.蓮摘み	高温色釉異型碗	12×22	朱家耕
10.藍風	青花腰鼓瓶	30×20.5	施于人	36.泊	高温色釉異型皿	12.5×37	朱家耕
11.紅寿	青花斗彩描金瓶	32×11	施于人	37.双竜松	青花磁板画	31.5×31.5	高広裕
12.春のおもむき	陶板画	60×60	李林洪	38.雪と梅	堆形筆立て	16×13.5	劉超鴻
13.雲山シリーズ六	陶板画	60×60	李林洪	39.魚鷹集	総合装飾異型花瓶	18×24.5	何炳欽
14.雲華初秋	青花釉裏紅広口瓶	41.5×21	李林洪	40.翠谷	総合装飾異型花瓶	35×20	何炳欽
15.牛の放牧	綜合装飾白瓜瓶	24×20	寧 漢	41.ふそおい	総合装飾異型花瓶	26×23	何炳欽
16.富貴繁栄	磁板画	115×58	余進宝	42.夏蓮	磁板画	44.5×44.5	陸 軍
17.孔雀にフジ	磁板画	134×68	余進宝	43.山青く水清し	磁板画	50×47	陸 軍
18.魏國夫人春遊図	青花釉裏紅長頸瓶	48×11	李菊生	44.花鳥	刻花色釉青花瓶	36.5×18	鄒天成
19.赤壁懷古	磁板画	81×44	李菊生	45.うたげの楽しみ	総合装飾瓶	50.5×18.1	余 勇
20.リス	総合装飾腰鼓瓶	26.5×22	李菊生	46.白牡丹	総合装飾瓶	50×17.8	余 勇
21.おのれにたとえて	陶芸	65×33.5	姚永康	47.鳥語らう	新彩玉蘭瓶	34×16.4	樓国英
22.まどい	陶芸	11×30	姚永康	48.韻律	青花玉蘭瓶	33×13.1	羅曉清
23.突破	陶芸	62×90	姚永康	49.生命	青花玉蘭瓶	50.5×27	錢電鉅
24.のんびりと	青花釉裏紅大口瓶	19.5×21.8	郭文達		青花釉裏紅削口扁瓶	16×31.3	錢電鉅
25.肩を並べて前進	釉下五彩文陶皿	12×52	郭文達	50.春風	青花釉裏紅玉蘭瓶	33×13	田鴻喜
26.各自お楽しみ	釉下五彩魚文陶板画			51.無色	磁板画	58×58	余 勤



52. 人体シリーズ(一)	新彩長春瓶	31.5×12.7	余 勳	77. 夢のひびき	総合裝飾花瓶	30×15	李磊穎
53. 春遊	総合裝飾直頸天球瓶			78. お茶を問う	総合裝飾広口高足瓶		
		56×28	寧 鋼			18.5×23.5	李磊穎
54. 金秋	総合裝飾異型鉢	23.5×27.5	寧 鋼	79. 柔らかなき壳	総合裝飾花瓶	45×24	王愛紅
			張朝暉	80. 雪山の情緒	総合裝飾広口花瓶	48×16.4	王愛紅
55. 皇權霸業	陶磁形塑	23×28	曹春生	81. 常勝將軍	陶磁形塑	31×23.5	吳永平
56. 水仙	磁板面	65×22	張亞林	82. 春のたより	青花釉裏紅花瓶	21.5×11	吳永平
57. 秋の情趣	新彩広口高足瓶	24.6×14.8	張亞林	83. 唐風	総合裝飾くるべ瓶	28×16.4	龔保家
58. 冷たき月	新彩柳葉瓶	54×18.4	張亞林	84. 漢隸	陶板裝飾面	88×88	陳光輝
59. 春のピクニック	裝飾剔花花瓶	35.5×12.5	楊 冰	85. 小娘	陶磁形塑	37×15	黃 勝
60. 秋実	磁板裝飾面	32×32	楊 冰	86. 陶	磁板裝飾面	30×30	吳 霞
61. 蓮空舞	陶磁形塑	高17	張景輝	87. 郷里の情緒	真珠釉上裝飾広口花瓶		
62. 祝福	陶磁形塑	48×24	張景輝			27×14.5	鄧和清
63. アジアの雄叫び	陶磁形塑	27×34	黃紹釗	88. 十二支	無光黑釉刻花瓶	41.5×17	施 蒂
64. 窓	陶芸	38×41	黃煥義	89. 魚文	総合裝飾双鄧瓶	42.5×23	周 芳
65. 城壁	陶芸	32×27	黃煥義	90. 千バットめ性	陶磁形塑	43×10	秦 普
66. 夢	陶芸	40×30	黃煥義	91. 壺	陶芸	21×20	唐 英
67. 蓮のおもむき	総合裝飾花瓶	32×18	呂金泉	92. 田と子	陶磁形塑	38×14.2	鄧前今
68. 郷里の情緒	総合裝飾花瓶	18×20	呂金泉	93. 父と子	陶磁形塑	25×20	蔣欽力
69. 長城シリーズ	陶芸	高37	余建榮	94. 息	陶磁形塑	23×19.5	鄺德驊
70. 旋	陶芸	53×30	鄒毓松	95. はぐくむ	陶磁形塑	29×17	溫 馨
71. 壺神	陶芸	7.5×3.8	孟慶記	96. 東方のテンボ	陶芸	9×20	熊 彤
72. 壺神	陶芸	38×28	孟慶記	97. 登攀	陶芸	38×14	尹悅玲
73. 山水情	陶芸	25×33	孫清華	98. ファッション・シリーズ	陶芸	高38	余小紅
74. 新生	青花花瓶	20×19	羅小曉	99. 春の声	斗彩花瓶	38×15.7	王 環
75. ほころびて	青花釉裏紅花瓶	26×9.6	康 青	100. 回想	陶芸	30×22.7	任 力
76. 碧波清風	陶芸	42×17.3	戴玉祥	表紙: 朝焼け	磁芸	14.5×20	秦錫麟